

*先生方へ：右ページは、児童のみなさんと一緒にお読みいただけます。

地図帳から発見！探検隊

世界遺産を見てみよう

神戸女子大学文学部 准教授 佐藤 浩樹

★世界遺産に注目してみよう

『楽しく学ぶ小学生の地図帳』（以下、地図帳）の世界のページには、多くの世界遺産のイラストが紹介されています。

まず目につくのは、**ピラミッド地帯** (p.57)、**万里の長城** (p.56) などの巨大な建造物でしょう。とくにエジプトのギーザにあるクフ王、カフラー王、メンカウラー王の三大ピラミッドとスフィンクスは児童の興味を引きつけるものであり、世界遺産に関心をもたせるきっかけにしたいところです。

世界の王宮や神殿も世界遺産に多く指定されています。地図帳にも**アンコール=ワット** (カンボジア) の石づくりの寺院 (p.56)、**タージ=マハール** (インド) の妃の霊をまつた建物 (p.55)、**ペルセポリス** (イラン) のペルシアの王宮跡 (p.55)、**アクロポリス** (ギリシャ) のパルテノン神殿 (p.60) など多くの世界遺産のイラストが載っています。イラストをきっかけにこれらの場所をみると、古くから栄えた地域がどのあたりに広がっているかに気づかせることもできます。



『楽しく学ぶ小学生の地図帳』 p.62

★絵画の世界遺産から昔の暮らしを想像しよう

記念的意義を有する絵画も世界遺産に指定されています。世界一大きい絵として知られる**ナスカの地上絵** (ペルー) (p.62) はその代表例です。近くには高地につくられた古代都市の遺跡である**マチュピチュ** もあり、写真が掲載されています。サハラ砂漠の真ん中にある**タッシリ・ナジェール** (アルジェリア) の岩絵 (p.57) も有名な絵画の世界遺産です。約8000年前に描かれた絵画には動物や狩りのようすが描かれており、現在は砂漠であるこの地がかつては湿潤な気候で、動植物とともに人々が生活していたことを伝えています。世界遺産を通して世界中の人たちの昔の暮らしを想像してみるのも楽しいでしょう。

★まずは世界遺産の場所を調べることから

建造物などは世界文化遺産ですが、地図帳には、世界自然遺産も多く載っています。p.62にはイグアナやゾウガメで有名な**ガラパゴス諸島** (エクアドル) があります。ガラパゴス諸島は、1978年に初めて世界遺産に指定された12の世界遺産の一つです。p.63には**グランドキャニオン国立公園** (アメリカ合衆国) の広大な渓谷が写真入りで紹介されています。ほかにも**グレートバリアリーフ**、**ビクトリアの滝** など多くの世界自然遺産の名前を地図帳で見つけることができます。これらの遺産については名前は知っていても場所は知らない児童も多いでしょう。まずは世界遺産の場所を地図帳で確かめ、イメージを広げてみることからスタートできればと思います。

●指導者専用サイトには、右ページのPDFデータも掲載しています。ぜひご活用ください。

注目!

子供と地図に親しもう

地図帳から発見！探検隊



ち ず ち ょ う は っ け ん た ん け ん たい
地図帳から発見！探検隊

せ かい い さん み
世界遺産を見てみよう



ち ず ち ょ う せ かい い さん
地図帳にはおもな世界遺産
しょうかい
が紹介されているよ！

▼ギーザのピラミッドと
スフィンクス (写真:アフロ)

ピラミッド地帯 (エジプト)



エジプトには、大小合わせて 100 以上のピラミッドが残されている。なかでも首都カイロの南西、ギーザにある三大ピラミッドは有名である。この巨大ピラミッドは、今からおよそ 4500 年前、古代エジプトの王たちがつくった王家の墓ではないかと考えられている。また、そばに建つ、人の顔をライオンの体をしたスフィンクスは、王をまもる役割があるといわれている。ただし、確かなことはまだわかっていない。1979 年、世界(文化)遺産に登録され、世界中から多くの観光客が訪れている。

↑『楽しく学ぶ小学生の地図帳』57 ページを見てみよう！

もっと！地図帳で世界遺産を探そう

- ★中国 → 万里の長城
- ★インド → タージ=マハル
- ★ギリシャ → アクロポリス (パルテノン神殿)